

令和6年度 滑石小学校教育基本構想

～ わくわく ドキドキ 笑顔いっぱい ～

- ・日本国憲法・教育基本法・学校教育法
- ・いじめ防止対策推進法
- ・熊本県教育大綱
- ・第3期くまもと「夢への架け橋」教育プラン
- ・熊本県教育庁各課取組の方向
- ・玉名教育事務所教育指導の重点
- ・くまもと家庭教育支援条例
- ・「熊本の学び」推進プラン
- ・くまもとの教職員像

- 本校の教育課題**
- ・児童が主体的に取り組む授業の改善
(「聴く・観る」姿勢の伸長)
 - ・主体的に行動する力の育成
 - ・人権教育の充実
 - ・特別支援教育の充実
 - ・不登校傾向児童への支援
 - ・登下校時の安全指導の徹底
 - ・**保護者・地域との連携強化**

教育目標
夢を抱き、未来をしなやかに生きる力を持った児童の育成
～いい音が響き合い、笑顔あふれる滑石小～

学校経営の基本方針

- | | |
|--|----------|
| ①変化の激しい社会に柔軟に対応し、夢に向かって挑戦する力を育てる教育を実践する。 | 《レジリエンス》 |
| ②課題に気づき、最適な解決をめざす力を身に着けた児童を育てる教育活動を展開する。 | 《主体的行動力》 |
| ③全職員で児童・保護者・地域の信頼に応える魅力ある学校づくりに全力で取り組む。 | 《チーム滑石》 |
| ④すべての子どもが学ぶ喜びを知り、成長を実感することができる学校づくり。 | 《確かな成長》 |

めざす学校像	めざす児童像	めざす教職員像
【子どもの幸せに満ちた学校】 ◇児童と職員が笑顔あふれる学校 ◇安全で安心して学ぶことができる学校 ◇保護者・地域とともに歩み、信頼される学校	【自己実現力を身に付けた児童】 ◇自ら学び、課題解決に向かう子ども(学) ◇友だちの思いに寄り添う子ども(心) ◇行動を起こし、やり抜く子ども(体)	【子どもと成長を喜ぶ教職員】 ◇使命感と向上心を持ち、成長し続ける教職員 ◇組織の一員としての自覚を持ち、協働する教職員 ◇一人一人の児童を理解し、温かく寄り添う教職員

育てたい3つの力
 ○自分で考える力 ○人と関わる力 ○行動にうつす力

本年度の重点実践事項

確かな学び	豊かな心	健やかな体
「学び」部会 ①「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善と校内研の推進 ○児童が主体的にねばり強く学ぶ(思考する)場の設定 ○教科の本質をとらえた対話的で深い学びのある学習展開 ○目標提示から振り返りまで完結する、わくわく感・達成感のある授業実践 ○「熊本の学び」チェックリストの活用 ○ 「聴く・観る」姿勢の繰り返し指導 ②児童の学習状況の把握と効果的な対抗 ○諸調査等結果の有効活用 ○「学びの足あと」等の記録・改善の実践 ③主体的な学びを生む家庭学習の工夫 ○基礎基本の徹底と能動的な学びを生む家庭学習の工夫 ○読書活動の推奨 ④特別支援教育の充実 ○一人一人の教育的ニーズを踏まえた支援の充実 ○効果的なICTの活用	「心」部会 ①自主的・実践的態度を養う特別活動等の展開 ○学級活動・児童会活動の充実 ○心を豊かにする体験活動の充実 ○清掃・ボランティア活動の充実 ②差別や偏見に気づき、解決する態度を育成する人権教育の推進 ○適正な言語環境の構築 ○教育相談活動の充実 ○日常生活に生きる人権学習の実践 ③共感的理解に立った生徒指導の充実 ○いじめや不登校等の未然防止、早期発見、早期対応 ○「心の居場所」づくりの推進 ④道徳的実践力を育成する道徳教育 ○考え、話し合う道徳の授業実践	「体」部会 ①主体的に自らの命を守ろうとする児童の育成に向けた健康・安全教育の推進 ○主体性を育てる健康教育の充実 ○危険予測能力を育てる安全・防災教育の充実 ○病気予防の知識の習得と日常的実践力の育成 ②基本的な生活習慣の定着 ○「あいさつ」「はきものならべ」の徹底 ○発達段階に応じた生活目標の設定と達成に向けた支援 ○家庭と連携したメディアコントロールの取組 ③体力づくりの推進 ○教科体育の充実と外遊びの推奨 ○体育的活動への参加意欲の向上 ④食育の推進 ○給食指導の充実 ○家庭と連携した食育の充実

学びの基盤づくり

信頼される学校	潤いのある学びの場	共に伸びる教職員
○積極的な情報発信 ○地域との連携・協働、地域人材の活用 ●学校評価の充実と活用	○花壇の整備、一人一鉢栽培の充実 ○SDGsを踏まえた環境教育の推進 ●教職員のゆとりをめざす働き方改革の推進	○風通しのよい職場環境と相互支援体制づくり ○玉中校区共通取組事項の推進 ●教職員研修の充実と人事評価制度の活用

基盤	人権尊重の精神に立った学校	地域とともにある学校
	□一人一人の人権が尊重される教育活動の展開 □「認め ほめ 励まし 伸ばす」教育の実践 □「多様性」の理解と個に応じた指導方法の追究	□児童の主体性を高める「社会に開かれた教育課程」の編成 □保護者・地域との連携・協働による生きる力の育成 □地域に学校を開き、地域から信頼される学校づくりの推進